【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2002-55080(P2002-55080A)
【公開日】平成14年2月20日(2002.2.20)
【出願番号】特願2000-245516(P2000-245516)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｎ　27/447
　Ｃ１２Ｍ　 1/00
　Ｃ１２Ｍ　 1/34
　Ｃ１２Ｑ　 1/68
　Ｇ０１Ｎ　21/64
　Ｇ０１Ｎ　21/78
　Ｇ０１Ｎ　33/50
// Ｃ１２Ｎ　15/09
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｎ　27/26　　３２５Ｅ
　Ｃ１２Ｍ　 1/00　　Ａ
　Ｃ１２Ｍ　 1/34　　Ｚ
　Ｃ１２Ｑ　 1/68　　Ｚ
　Ｇ０１Ｎ　21/64　　Ｆ
　Ｇ０１Ｎ　21/78　　Ｃ
　Ｇ０１Ｎ　33/50　　Ｐ
　Ｇ０１Ｎ　27/26　　３２５Ｄ
　Ｃ１２Ｎ　15/00　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月24日(2005.1.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
蛍光体標識した核酸断片を塩基長に応じて分離する手段と、
前記蛍光体標識した核酸断片から生じる蛍光を蛍光強度波形データとして検出する検出手段と、
既知塩基配列の複数の蛍光強度波形データについての統計処理情報を格納するデータ格納手段と、
前記検出する手段が検出した前記蛍光強度波形データと前記データ格納手段に格納された前記統計処理情報とを比較する蛍光強度波形データ比較手段と、
前記蛍光強度波形データ比較手段の比較結果に応じて前記蛍光体標識した核酸断片の塩基配列を判定する塩基配列判定手段と、
前記塩基配列判定手段が判定した塩基配列を表示する表示部とを有することを特徴とする核酸塩基配列決定装置。
【請求項２】
　前記統計処理情報は、前記既知塩基配列の複数の蛍光強度波形データの各々の対応するピークの平均値および標準偏差であることを特徴とする請求項１に記載の核酸塩基配列決

定装置。

【請求項３】

前記統計処理情報は、前記既知塩基配列の複数の蛍光強度波形データの各々の対応するピークについて正規化処理されたデータであることを特徴とする請求項１に記載の核酸塩基配列決定装置。